

世界史B 27 東南アジア世界の形成

1、東南アジアの地理と交通

大陸部と島嶼部(マレー半島を含む)にわけられる

・海洋とむすびつく ・モンスーン=()1風❖aに支配される

┌大陸部⇒5～10月ごろのインド洋からの南西モンスーン⇒()2季

└島嶼部⇒11～3月ごろの南シナ海からの北東モンスーン⇒ 雨 季

❖a---19世紀まで帆船による遠距離航海はモンスーンに依存

・島嶼部

┌赤道直下⇒熱帯雨林--年間を通じて多雨

└香料や香木の()3 (伽羅) など高価な国際商品

・大陸部の平原---熱帯サバナ気候⇒稲作に適する

・「()4の道」の要衝⇒マラッカ海峡・マレー半島⇒南シナ海・ジャワ海・ベンガル湾・インド洋

┌岩礁の多い南シナ海⇒航路はヴェトナムの沖合を通る

└ヴェトナム中部とマラッカ海峡⇒()5国家が栄え、遠隔地交易を中継

└香料・香木・象牙・真珠・錫その他多様な東南アジアの産物を供給



蘭奢体(正倉院)

2、民族の移動と東南アジアの農業

前3000年紀 島嶼部---オーストロ()6系❖b

大陸部---オーストロ()7系❖cのモン人・クメール人・ヴェトナム人

歴史時代 大陸部---チベット=ビルマ系・タイ系の民族が南下

❖b---台湾、東南アジア島嶼部、太平洋の島々、インド洋、マダガスカル島に展開。

❖c---インド東部、バングラデシュ、東南アジア大陸部に住む。

東南アジアの農業

┌ヤムイモ・タロイモ・バナナなどの()8農耕

└前1000年紀に中国南部から照葉樹林型()9が伝来⇒大陸部の山地や平原

島嶼部---土壌が肥沃、水の豊富な()10島の中・東部⇒水稲耕作が発達

熱帯雨林地帯---焼き畑による稲作

3、東南アジアの国家

前千年紀半ば ヴェトナム北部に()11(右図)をとまなう()12文化❖d

南シナ海、タイランド湾沿岸に漁労民の()13文化❖e。諸地域を結合。

❖d---前5世紀ごろにヴェトナム北部でおこり、紀元前後にはインドネシアにまでひろがった青銅器・鉄器文化。ヴェトナム北部にあるドンソン遺跡に由来する。

❖e---前5世紀頃ヴェトナム中部で栄えた稲作を伴う金属器文化。東南アジアに広く普及。

前3世紀末 華南・ヴェトナム北部に「()14国」(B.C.203~B.C.111)

前2世紀末 漢の武帝、南越を滅ぼし、広東地方に()15郡

ヴェトナム北部に()16郡⇒ハノイに()17=鎮南都護府(622年)

ヴェトナム中部に()18郡(B.C.2世紀~A.D.2世紀)⇒漢の直接支配

⇒中国にとって南海の出入り口⇒「海の道」が南()19に通じる

2世紀ごろ 「海の道」にそって港市国家=港市中心の小国家=成立

扶南(1~7世紀)と林邑(のちのチャンパー❖f)が発展

┌()20---1世紀にメコン=デルタに成立。オケオ港⇒マレー半島北部とベンガル湾、南シナ海

└()21---2世紀末に日南郡から独立⇒南シナ海域交易ネットワーク❖g

❖f---2世紀~19世紀にヴェトナム中部に栄えた王国。中国からは「林邑」と呼ばれ、後にインド化。

❖g ┌モンスーン航海術---1世紀、アラビア海で成立⇒4世紀、ベンガル湾、南シナ海へ

└ Gupta朝、南インドの発展、中国南朝=()22の開発⇒島嶼部にも港市国家

└港市国家に()23文化(サンスクリット、仏教、ヒンドゥー教)が伝わる

⇒東南アジア文明圏の形成

4、東南アジア諸国家の再編

シュリーヴィジャヤ王国(7世紀~9世紀)⇒マラッカ海峡の両岸

┌7世紀なかば、()24島のパレンバンを中心に港市国家連合が成立

└唐の僧()25=635~713がインドからの帰途長期滞在。

└シャイレンドラ朝(8世紀~9世紀)--チャンパー、安南にも侵攻。

└()26島で壮大な()27仏教のポロブドゥール寺院を造営

6~7世紀 大陸部の平原⇒南インドの()28技術を受容⇒農業が発達

マラッカ海峡を経由する海の道が活性化⇒新しい国家の発展

真蠟 ┌メコン川中流域⇒扶南に服属していた()29人が独立

└カンボジア内陸部連合国家=「陸真蠟」と()30河口の都市国家群=「水真蠟」

└7世紀に扶南を併合---8世紀初頭に南北に分裂---9世紀に再統一

クメール王朝(9~15世紀)⇒()31に都

┌カンボジア・タイ東北部、ラオス・ベトナムの一部を支配

└アンコール・ワット---12世紀建設の()32寺院

ドヴァーラヴァティー王国(6~11世紀)

┌モン人❖hがチャオプラヤー川中下流域(タイとミャンマー国境付近)で建国

└()33仏教信仰。仏塔、レリーフ、法輪(下図)などの仏教美術。

[]34(1~9世紀)=都市国家連合 ---イラワディー川流域 内陸とベンガル湾を結ぶ

❖h---B.C.1500年頃東南アジアに移動。B.C.200年頃のアショーカ王の遣使以来上座部仏教を信仰。

古マタラム王国(717~929)

ジャワ島中部、ジャワ人の建国。()35教のプランバナン寺院群。



銅鼓(ドンソン文化)



法輪(ドヴァーラヴァティー様式)



ポロブドゥール寺院



仏像(ポロブドゥール)



アンコールワット

- ・海 ・雨 ・稲作(2) ・根栽 ・沈香 ・林邑 ・扶南 ・日南 ・江南 ・南越 ・南海 ・交趾
- ・安南 ・港市 ・義浄 ・季節 ・銅鼓 ・大乘 ・上座部 ・ジャワ ・アジア ・メコン ・ネシア
- ・インド(2) ・クメール ・ドンソン ・ヒンドゥー(2) ・スマトラ ・アンコール ・サーフィン